



おっかなびっくり訓練を見つめる園児たち

揃いの防火ハッピーで“火の用心” 幼年消防大会

小さいときから防火意識を持ってもらおうと、第16回幼年消防大会が11月11日、市民体育館で市内の幼稚園、保育園の23幼年消防クラブ、628人の園児が参加して行われました。

大会は園児たちの防火ハッピー姿での入場で始まり、くす玉割り、救助訓練や消防服の紹介、防火綱引き、じゃんけんゲームなどが行われました。お遊戯では着ぐるみを着た消防署員が、園児たちと一緒に踊り、最後は“ぜったい火遊びはしません”と「防火の誓い」を元気よく宣言しました。



保護者の声援を受け懸命にプレーする子どもたち

うなるボールが炸裂！

子ども会フレンドリードッジボール大会

市子ども会育成連合会では、スポーツに親しみ子ども会相互の親睦を深めようと11月20日、市民体育館で第14回フレンドリードッジボール大会を開きました。

大会には市内の小学校10校から80チーム、1182人が参加。4クラスに分かれて予選リーグ、決勝トーナメントと熱戦を繰り広げました。優勝は1、2年の部＝柳河スターキッズ(柳河)、3、4年の部＝東宮永ファイヤーズ(東宮永)、5、6年男子の部＝チームファイヤー(城内)、同女子の部＝城内NIKOCHAN'S(城内)でした。



参加者は農機具外一効一の操作指導を受け、実際に耕した

農繁期にそなえ腕を磨く

農業機械「トラクター操作講習会」

農作業応援グループ「大和アシスティ」と南筑後地区女性農業機械士会が共催で11月8日、徳益の田んぼで「トラクター操作講習会」を開催しました。

大和アシスティは農家と非農家の女性が、手が空いたときや病気したときに、『結(ゆい)』の精神で助け合い農作業の労力不足を解消しようと、平成12年から活動しています。現在同会ではアシスタント会員を募集しています。作業料金は時給700円です。詳しくは、会長の横山美代子さん(徳益☎72・0034)まで。



応援を背に真剣な表情で輪投げをする参加者

“ピンピンコロリ”を目指して

老人クラブ連合会三橋支部体育大会

高齢者の健康づくりと親睦を深めようと市老人クラブ連合会三橋支部(中島豊支部長・会員約3300人)は11月8日、三橋体育センターで体育大会を開きました。

生きているうちは元気で楽しもうと行われるこの大会は、今回が17回目で約700人が4ブロックに分かれて8つの種目で競いました。一列に並んで、ボールを頭上で後ろに送り、後ろからは股の間からボールを受け早さを競うなど、競技自体が運動になるような工夫があり、参加者は心地いい汗を流していました。



初参加の豊原小学校の子どもたちは、振り付けを交えて歌った

白秋先生もにっこり

柳川市小学校音楽まつり

北原白秋先生のうたを歌い広め、音楽の楽しさを味わおうと、「第28回柳川市小学校音楽まつり」が11月16日、市民会館で開かれました。

市内9校から637人の子どもたちが参加し、斉唱や楽器による合奏、歌と楽器による合唱奏などで音楽を楽しみました。

豊原小学校(大橋鉄雄校長)は初参加。3、4年生63人が、ふりつけを交えた「ミッキーマウス・マーチ」や白秋先生の「あわて床屋」「お祭り」など4曲をサンバ風にアレンジした「サンバで白秋」を披露。リズム感あふれる演奏と歌で会場を沸かせていました。

アンデスからの風に乗って

柳川市婦人会連絡協議会設立記念コンサート

旧1市2町の婦人会、女性連絡協議会が一つになり「柳川市婦人会連絡協議会」の設立記念コンサートが11月13日、市民会館で行われました。

コンサートを前に初代会長の梅崎暁子さんが「住みよいまちづくりのため、がんばりましょう」とあいさつ。コンサートは南米ペルーから来た「マクタクーナ」が奏でる民俗音楽。民族衣装に身を包んだ5人が様々な管楽器や打楽器などで演奏。会場は、南米アンデスのさわやかな雰囲気にも包まれていました。入場料の一部はサンブリッジ国際交流協会に寄付されました。



演奏の合間の民族衣装の紹介も。モデルは婦人会会員

「食」は心も体も健康に

子育て講演会

子育てを支援しようと11月12日、三橋公民館で子育て講演会(市保育所連盟主催)が行われました。

東宮永小学校で学校栄養職員をしている管理栄養士の河口真知子さんが、生徒に献立を作ってもらい栄養のバランスを考えさせる授業や、調理を体験して食べることの大切さを知るといった学校内での取り組みを紹介。「将来にわたって子どもたちが健康に過ごすには、朝ご飯を食べさせて。そのためには早寝が大事。早寝のためには外遊びが大事」と話していました。



保育士の夕べストーリーシアター「ゆうちゃんの体の大冒険」